

平成30年度 第8回安城市教育委員会定例会会議録

日 時 平成30年10月25日(木) 午後1時30分
場 所 アンフォーレ 健康支援室
出席した委員 杉山春記 教育長
加藤滋伸 教育長職務代理者
舩尾恭代 委 員
近藤倉生 委 員
伊奈 希 委 員
出席した職員 近藤芳永 教育振興部長
大見 智 生涯学習部長
神谷 徹 総務課長
上原就久 学校教育課長
久野晃広 生涯学習課長
名倉建志 スポーツ課長
鈴木栄一 文化振興課長
岡田知之 アンフォーレ課長
永井教彦 保育課長
島田雅仁 総務課課長補佐
傍 聴 者 なし
開 会 午後1時30分

日 程

第 1 前回会議録の承認

平成30年9月27日開催の教育委員会定例会会議録

伊奈委員：小学校の袴の件についてご報告です。今でも丈山小学校とか、一部の地域では、中学校の制服を着ているお子さんが結構いらっしゃって、市内の卒業式の服装が袴とか洋装に変わっていていることを、残念がられる親御さんがいらっしゃる。やっぱり地元安城でずっと過ごしていらっしゃる方は、「小学校の卒業式は中学の制服だ」という。確かに私もどちらかというときそういう感じがしますので、袴を規制するのもちよっと違うと思いますが、中学校の制服を正装として、

「それが出てくださっていいですよ」みたいな、そういう一言が小学校の卒業式前にあると、もうちょっと楽に卒業式を迎えられる親御さんが増えるんじゃないかなって思いました。

杉山教育長：現状報告ということで承りたいと思います。

第 2 教育長等の報告

<教育長>

- 9月28日 市部課長会
教育支援委員会
- 9月29日 安城創意工夫展表彰式
- 10月 1日 教育委員辞令交付式
現職教育訪問（桜林小）
人事対策委員会申し入れ
- 10月 2日 附属岡崎中学校研究発表会
- 10月 3日 現職教育訪問（今池小）
- 10月 4日 予算要望会（市議会創生会）
市長と語ろうあんトーク（幼稚園保育園父母の会）
志貴小研究発表会
- 10月 5日 十日会
現職教育訪問（篠目中）
- 10月 9日 市幹部会
- 10月10日 現職教育訪問（高棚小）
- 10月11日 安祥中研究発表会
- 10月12日 現職教育訪問（安城西部小）
安城選手権総合開会式
- 10月14日 「シーホース三河」シーズン開幕戦
- 10月15日 定例校長会
- 10月16日 現職教育訪問（安城南部小）
- 10月17日 碧海五市グラウンドゴルフ交流大会
現職教育訪問（新田小）
愛知県教育委員会教職員表彰式
- 10月18日 里町小研究発表会

- 10月19日 P T A 東海北陸大会愛知大会
10月20日 教育委員行政視察研修（香川県丸亀市）
10月21日 教育委員行政視察研修（兵庫県姫路市）
10月22日 教育委員行政視察研修（滋賀県草津市）
10月24日 現職教育訪問（東山中）
10月25日 市幹部会
文化センター内覧
教育委員会定例会

以上に出席しました。

第 3 報告事項

報告第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

報告第2号 第34回安城市民デンパーク駅伝大会の開催について

報告第3号 第13回愛知県市町村対抗駅伝大会について

報告第4号 東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツ
アーについて

報告第5号 平成30年度第2回安城市文化財保護委員会の開催結果
について

学校教育課長：報告第1号について、補足説明

スポーツ課長：報告第2号について、補足説明

スポーツ課長：報告第3号について、補足説明

スポーツ課長：報告第4号について、補足説明

報告第1号 平成30年度全国学力・学習状況調査の結果について

説明：学校教育課長

船尾委員：全体としては今までと同じ様に、学力に関しては小学校ではちょっとというものでも、中学校で挽回しているという感じがして、それが安城の特徴かなという感じで見せていただきました。その後の質問紙の方で、この自己有用感が高まってきているのはすごく嬉しいな
って思いました。「自分が好き」とか「自分に良いところがある」と
か、そういうふうに思えるというのは、とても子どもたちにとって大

事なことだと思しますので、それが6年生でも中学生でもなっているというのは良かったなと思います。

加藤職務代理者：中学校3年生の学力というか、到達度というか、国語、数学の結果が出ているんですけども、この子たちが小学校のときと比べなくちゃいけないのかなって。今年の子を比べても、小学校でちょっと悪いけど中学で伸びたというふうにはならないのかなという気がします、その辺はどうでしょうか。

学校教育課長：昨年度のこの場でも、その分析をお話ししましたが、毎年やはり同じであります。この中学3年生の小学校6年生のときもやはり同じ傾向でありまして、基本的に国語に大きな課題があり、そして算数は国語ほどではないけれども、やや課題がある状況でありました。中学校3年間の中で、このレベルまで上がってきているというのは同じであります。

加藤職務代理者：安城市の学習支援ソフト「eライブラリー」の家庭学習機能をとということですけれども、どのように活用してみえるのかご説明いただければと思います。

学校教育課長：この「eライブラリー」は学校のコンピューター教室のパソコンやタブレットにも入っているんですが、一人一人がそこへアクセスして、各單元ごとに入っている各教科のいろんなプリントを解いていき、その学習記録が全部残っていくというソフトであります。これを学校だけではなくて、これは家にそのネットがないとできないんですけれども、ネット環境さえあれば子どもが家庭からでもそこにアクセスして、そのソフトを使って自己学習ができるというものであります。これまでも入っていたんですけども、なかなか学校全体で使うという、活用できるということもなかなか伝わってなかった部分があって、有効活用がいま一歩であったということがありましたので、今年の夏に各学校にこのことも再度知らせ、子どもがそれぞれ入るIDを再度通知して活用するように、学校に知らせております。また、ただ校長会で伝えるだけではなくて、各学校でもきちんと研修を組んで、一人一人の教員にもその旨がしっかり分かるようにやってきております。この2学期からが実際の活用となりますので、実際の効果が出てくるのはもうちょっと先かなと思いますけれども、特に不登校で

学校に来られていない子たちについても、「家でやれるよ」と伝えたり、また担任もそれを使いながら「ここまでやってみないか」というようなアプローチをしたりするなど、いろんなことで活用できると思っております。

加藤職務代理者：自分でやったことが記録として残っていくと。それを学校側も把握できるんでしょうか。

学校教育課長：はい。全部できます。子どもたち自身も自分の進度が分かりますし、担当の教員もそれを全部一覧表で見ることができますので、どの子がどういうふうに活用しているかということも、またどこまで進んでいるかということも把握できるようになっております。

加藤職務代理者：各家庭、多分ほとんどコンピューターはあると思うんですが、どのくらい入っているかも把握してみえますか。

学校教育課長：学校の子どもたちの普及率をすべて把握しているわけではないですが、学校には今回この夏の段階で活用をお願いしたときに、「必ずネット環境のない家庭は調査をしてください。そういう子がやりたいと言ってきた時には紙媒体で渡せるように、つまり「ないと使えないよ」ではなくて、そういう子たちについては「じゃあ紙であげるよ」というようなフォローをしてください」ということは伝えてあります。何%がどうなってるかということをしては把握していませんが、一応対応できるようにはしてあります。

加藤職務代理者：そういう配慮があるといいなと思っていました。

報告第4号 東京2020オリンピック・パラリンピック フラッグツア
ーについて

説明：スポーツ課長

杉山教育長：これは展示だけですか。何か式典みたいなものがあるのですか。

スポーツ課長：展示だけになります。

船尾委員：皆さんが自分で好きな時間にそこへ見に行って気持ちを高めていく、そういう感じなんですね。

第 4 その他

総務課長：次回の教育委員会定例会を11月8日（木）午後1時30分から文化センターで開催。その後教育委員会臨時会も開催。

閉 会 午後3時